

N1200 の設定方法について

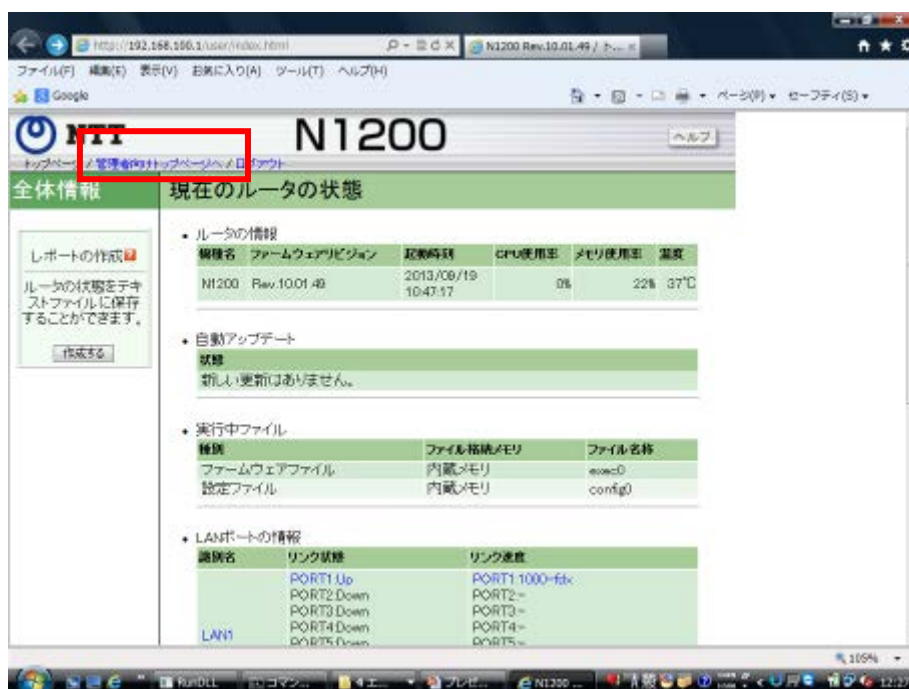
(1) GUIでの設定方法

N1200 での設定変更の方法を記載します。

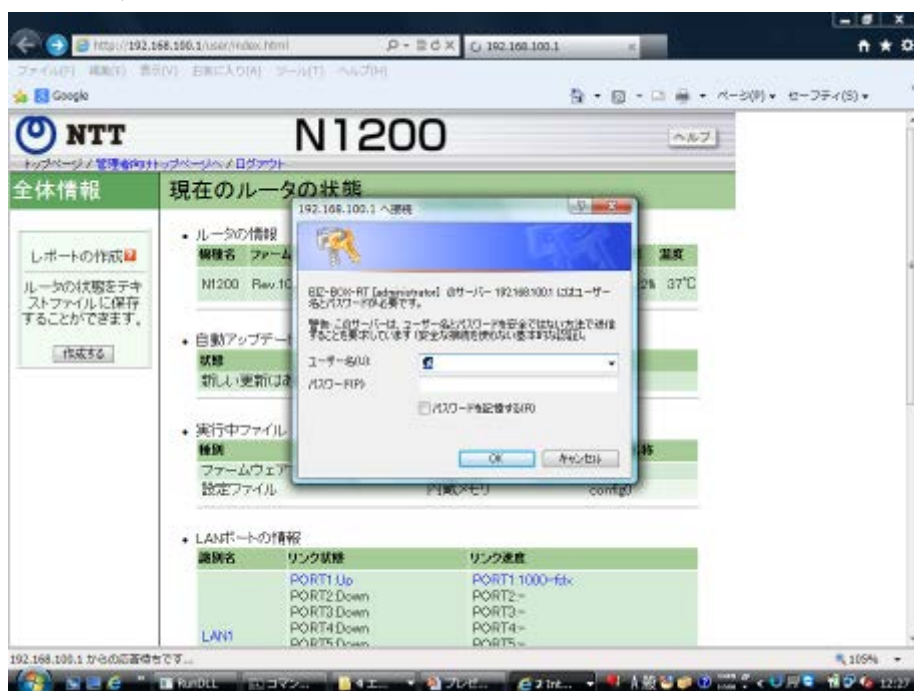
1. N1200 画面（初期値：192.168.100.1）にブラウザでアクセスする
2. 認証用ポップアップが表示されるので ID/Password に「空欄/空欄（初期値）」を入力してログインする



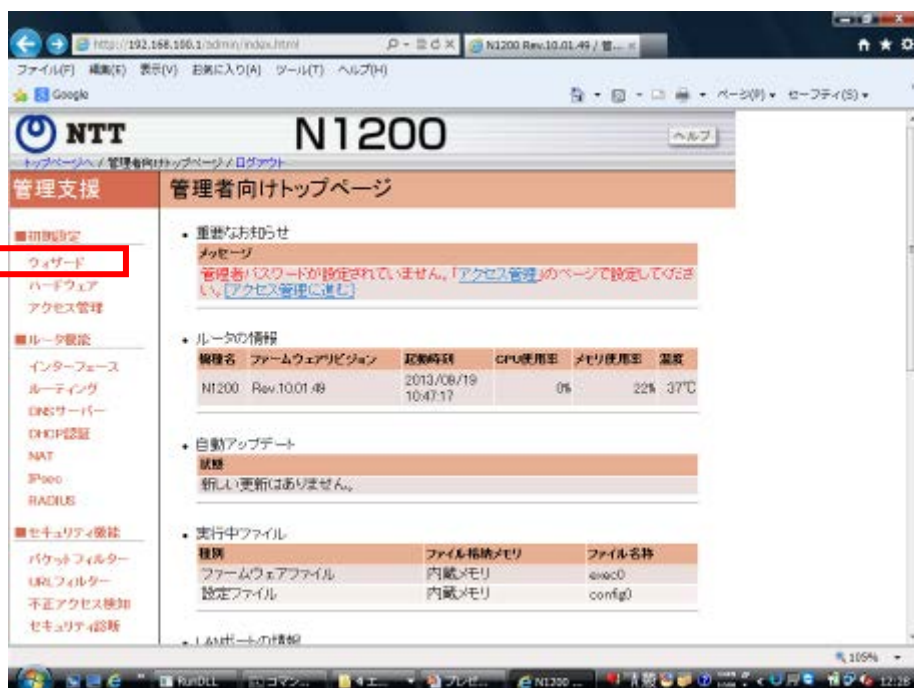
3. 「管理者トップページへ」をクリックする



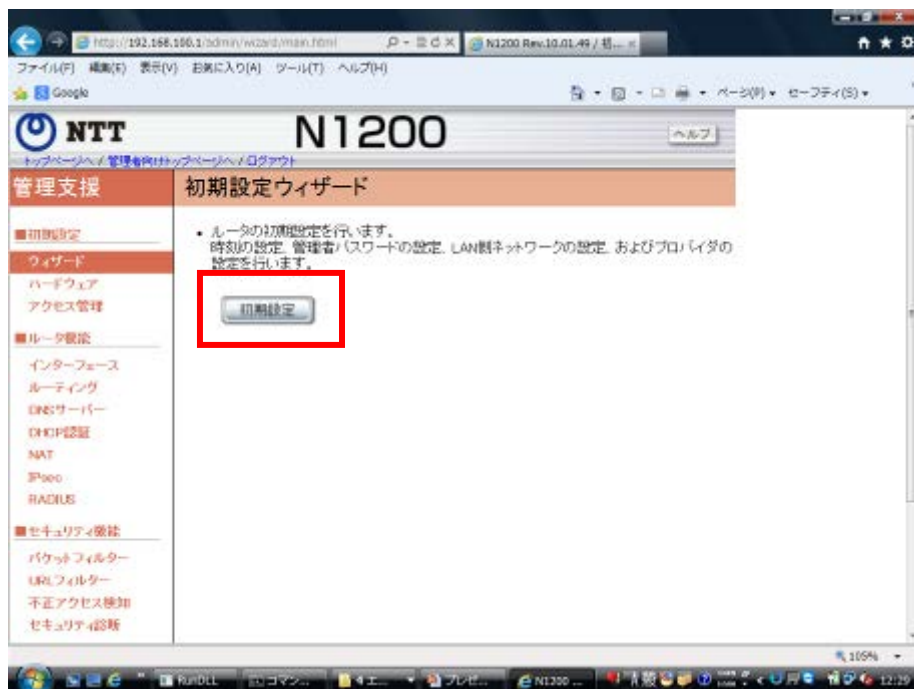
4. 認証用ポップアップが表示されるので ID/Password に「空欄/空欄（初期値）」を入力してログインする



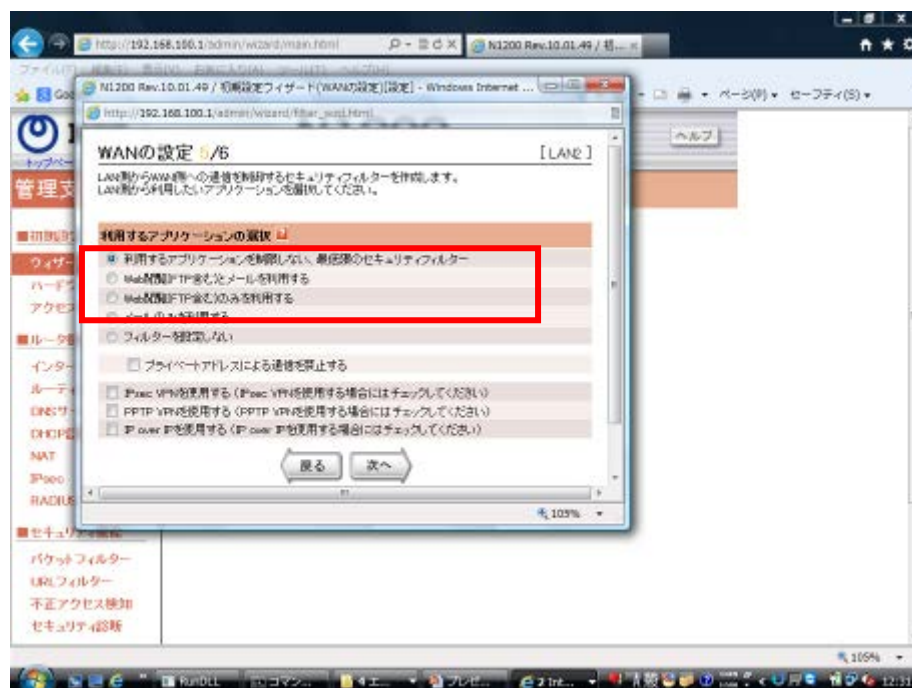
5. 「初期設定」の「ウィザード」をクリックする



6. 初期ウィザードの「初期設定」をクリックする



7. 必要な設定を実施し、WAN の設定画面 5/6（最終ページ）の利用するアプリケーションの選択にて「フィルターを設定しない」以外を選択する
(初期値「利用するアプリケーションを制限しない、最低限のセキュリティフィルター」)



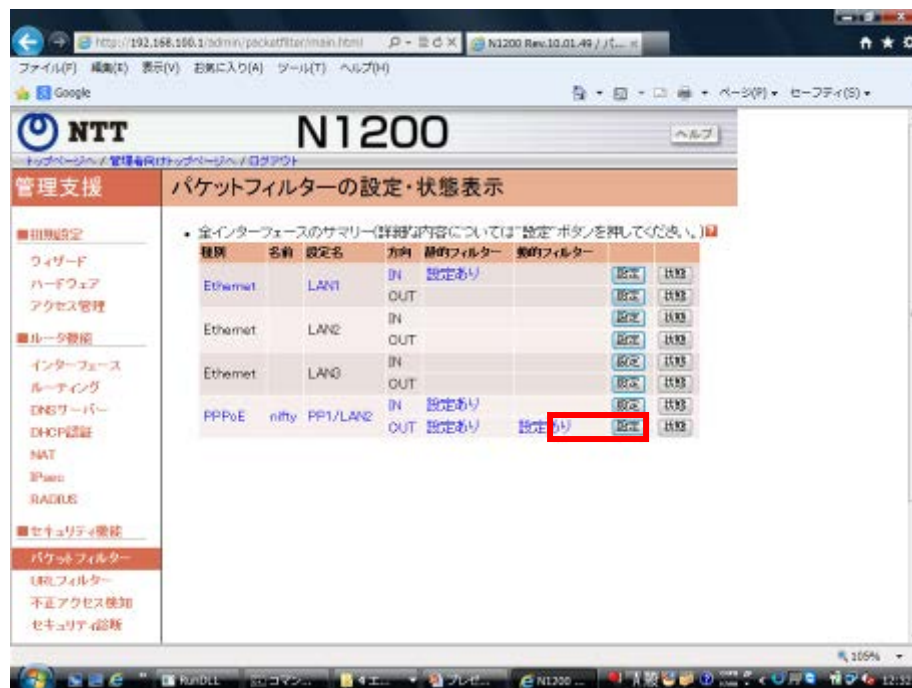
設定確定後、自動的にWAN側からの通信が遮断されます。

＜初期ウィザード以外での設定方法＞

パケットウィルターで設定する。

1. 管理者トップページ「セキュリティ機能」→「パケットフィルター」をクリックし、フィルタを適応したいインタフェースを選択する

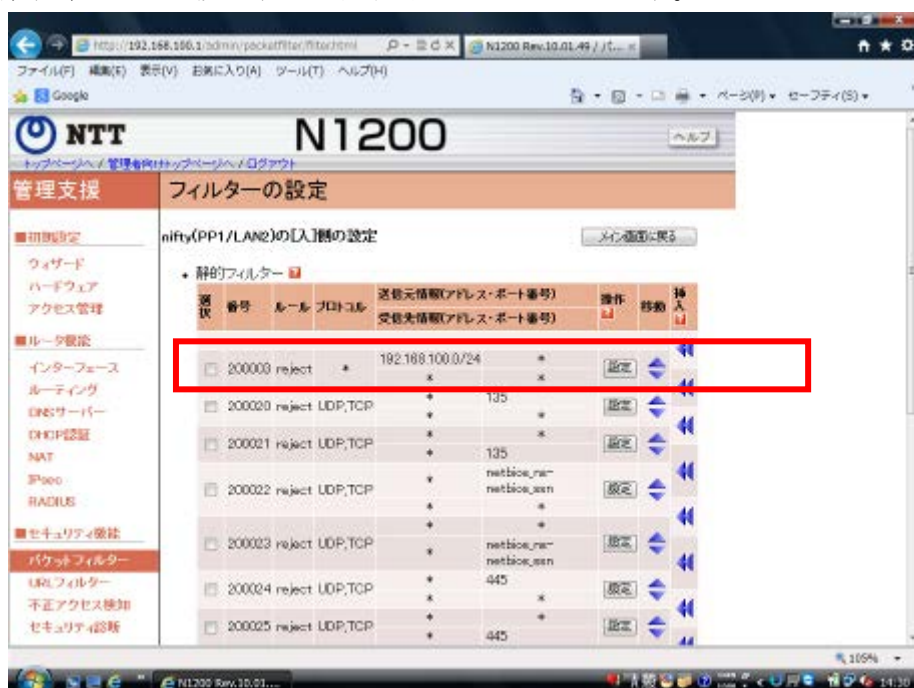
例) PPPoE の入側にフィルタを設定する場合



2. 必要なフィルタを設定する

200003 番：WAN 側からの通信を全て遮断

↑ 初期ウィザードで設定すると自動的に適応されています。



(2) コマンドラインでの設定方法

①DNS サーバ機能を使用しない

(例)`dns service off`

②ルータの DNS サーバ機能にアクセスできるホストを限定する

(例)`dns host lan1`(Lan1 ポートに限定)

③WAN 側からの DNS 問い合わせに応答しないようにフィルタを設定する

(例) LAN 側から WAN 側(pp1)への問い合わせだけを通過させる

`ip filter dynamic 100 * * domain`

`ip filter 200 reject * *`

`ip filter 300 pass * *`

`pp select 1`

`ip pp secure filter in 200`

`ip pp secure filter out 300 dynamic 100`